



令和 4年度 大学・大学院 奨学生 内定

公益財団法人 伊藤青少年育成奨学会(田代久美子理事長)は、令和4年度 大学奨学生(第二十三期生)三十七人と、同大学院奨学生八人を内定しました。

大学奨学生への応募者総数は、六十九人と、例年の応募者数が百人前後なのに対し三割ほど減少しました。コロナ禍や、そのため多くの高等学校で昨年十月までリモート授業が行われたことなどが影響したものと思われます。

応募者の出身高校は、国立名古屋大学教育学部付属高等学校など愛知県内四校を含む四十一高等学校(国公立二十六校、私立十五校)。出身高校的には昨年度が四十三高等学校ということではほぼ例年並みでした。

初稽古で『交剣知愛』

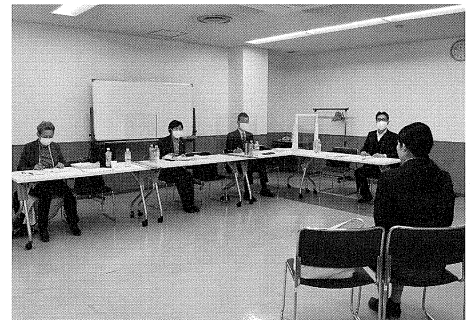
漱玉館 県内有段者らが七十人集う

昨年九月に完成し、初めての元目を迎えた武道場「漱玉館」(可児市大森)で一月三日、県内の有段者らが集まり初稽古が行われた。同所は昨年、伊藤青少年育成奨学会が設立二十周年を記念して、パロホールディングス人材開発センター隣接地に建設している。同館ができたことで、これまで一堂に集まる機会が少なかった県内



の有段者らが定期的集まれるようになつたという。初稽古には、同館師範で県剣道連盟理事の高石和摩さん(多治見市笠原町)が呼びかけ、同連盟各支部から有段者ら約七十人が参加。互角稽古や上段者から指導を受ける指導稽古を、約一時間にわたって行った。同連盟の下島貴代一理事長は「剣道の『交剣知愛』の精神に基づき、いろいろな人と剣を交える良い機会になったと話した。」

〈東濃新報 一月十四日付〉



人が合格。三月二十二日の奨学会通常理事会で承認されました。内定者の中には、高等学校卒業後の二年

間です。五人は当奨学会の奨学生で、一人は東京大学二年で早期卒業し、東京大学大学院へ進学する者。奨学会奨学生外からの応募は三人でした。伊藤青少年育成奨学会は平成十二年度から大学奨学生への奨学金給付事業を開始しています。奨学金は月額三万円(年間三十六万円)の給付型で、令和三年度までの二年間合計の大学奨学生は六百三十七人に達しています。

助成事業募集

令和4年度 高等学校等クラブ活動・地域振興活動

公益財団法人伊藤青少年育成奨学会は、「令和4年度 高等学校等クラブ活動・地域振興活動 助成事業」の応募を四月二十日まで受け付けます。

岐阜県内の高等学校のクラブ活動やサークルによる研究活動といったものから、地域におけるスポーツ、武道、歴史、芸



術、学術、教育及び国際交流・多文化理解等の各分野における青少年の健全育成または地域社会の活性化を目的とする活動を対象に、その活動を経済的にサポートするものです。助成金額は、事業活動の企画実施に要する経費で、当財団が必要と認める額とし、一団体百万円が上限(年度内に支払い完了のこと)です。応募方法の詳細は当奨学会ホームページに記載しています。

活動報告書

令和二年度 高等学校等クラブ活動・地域振興活動助成事業

岐阜県立大垣商業高等学校 なぎなた部

助成金給付額四十三万円

この度は、刃先をご支援して頂きまして誠にありがとうございます。

これまで、刃の側面がささくれ、刃先の反りがなくなるまで使用していました。そのため、正しい刃筋や反りでお稽古しづらい状況がありました。刃先をご支援いただき、今は正しい刃筋、反りでお稽古させていただいております。本校なぎなた部の活動に期待を寄せてく



ださり、刃先をご支援いただいたお気持ちを大変嬉しく感じ、またそのお気持ちに伝えられるようなチームを作っていきたいと部員一同気持ちを新たにしております。

今月から新チームとなり、目標を「香川インターハイ団体優勝」としました。来月には新人戦、三月には選抜大会があります。まずは選抜大会で入賞できるよう、日々の稽古か

関市立関商工高等学校 弓道部

助成金給付額八十万円

ら力を入れていきます。部員全員で心を合わせ、技術の向上とともに、精神面でも成長していけるよう目標達成に向けて頑張っていきます。

これからも応援のほど宜しくお願い致します。この度は誠にありがとうございました。令和三年 十一月二十五日 部長 高木菜摘

平成二十九年十一月に本校敷地内にあります第二グラウンド内に弓道場が完成しました。

本校部員専用の弓道場完成により練習環境が整ったこと。また、過去五年で四回の全国大会出場、平成二十八年には若手県で行われた国民体育大会において、少年男子で日本一になるなどの好成績を残すことで知名度も上がり、部員数が増加しました。

本校弓道部には弓道初心者しか入部しません。そのため、上達していくスピードは全員が一緒です。ここで問題となるのは、同じ強さの弓を同じ時期に使ったため、弓の本数が足らなくなることです。三人から四人で一本の弓を使用して練習することになり、練習の効率も悪く、技術の習得に時間がかかる状況になっていました。

今回、貴会から助成金をいただき、早々に弓

を合計二十本購入させていただきました。痛みみの激しい弓、使用頻度が高いため適正な弓の強さがない弓などを使っておりましたが、新しい弓を購入することで改善され、おかげさまで、部員一人、一人が自分専用の弓を持つことができ、練習に取り組み姿が以前にもまして積極的にになりました。

このような恵まれた環境を提供いただけましたことに、心より御礼申し上げます。今回、購入させていただいた弓を使って、部員が思う存分練習できる環境を作り、各種大会に向けて頑張りたいと思います。

また、部活動を通して、技術のみを学ぶのではなく、自己の人格を磨くことを目標に活動してまいります。

磯崎 智仁 弓道部顧問

岐阜県立大垣養老高等学校 動物研究班

希少種「美濃柴犬」「木曾馬」で地域貢献！

助成金給付額 百万円

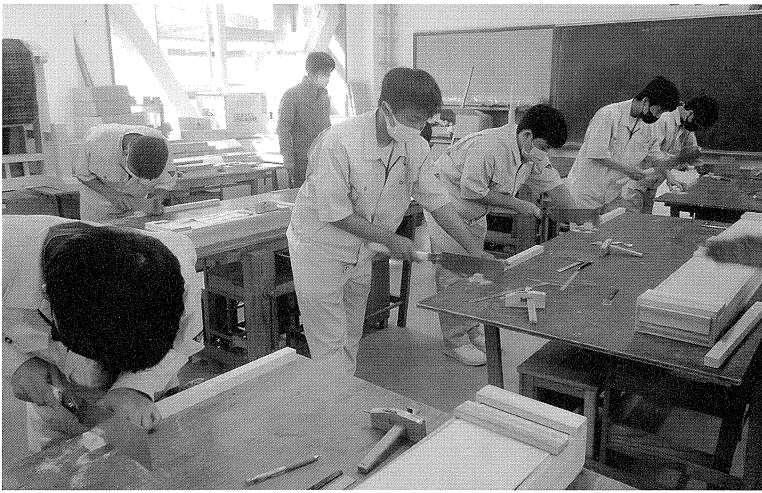
六月に予定していた美濃柴犬の種付けですが、発情が見られませんでした。他の犬種と比較し、美濃柴犬の発情周期のサイクルが長いことが予想されました。結果的に

岐阜県立高山工業高等学校 建築インテリア技術部

助成金給付額五十一万円

作品を製作するための、のみや鉋、鋸などの手工具を十三セット購入させていただきました。

本年度は高山市と連携し、公共施設に設置するベンチと、朝市を行う道路に自動車が入ってくることを防ぐための車止めの製作を行うことになりました。ベンチは檜材を使用し、四月から六月にかけて制作を行い完成し寄贈しました。製作は一台のベンチを二人一



組で行い、合計九台完成させました。一年生の部員にとっては初めて使う道具や機械に戸惑いを見せる場面もありましたが、二・三年生から一から指導を受けながら完成させました。車止めの製作は七月から始め現在も制作を行っています。完成は十一月を目標にしています。材料は主に檜材を使用し、飛騨の伝統技法である千鳥格子も使用する予定です。

製作には木材機械による加工と手加工を行います。手加工には助成いただきました工具を使用しました。

ものづくりで地域貢献を行うことで、使用

岐阜県立多治見工業高等学校 洋画部

助成金給付額四十万円

木工機械を多数購入しました。

昨年度はコロナの影響で、予定されていたすべての地域貢献行事などが中止になりましたが、今年は洋画部地域貢献多工オープンキャンパス「木製プランターカバーを作る」を開催。小学生にもものづくりの楽しさを少し伝える事ができました。

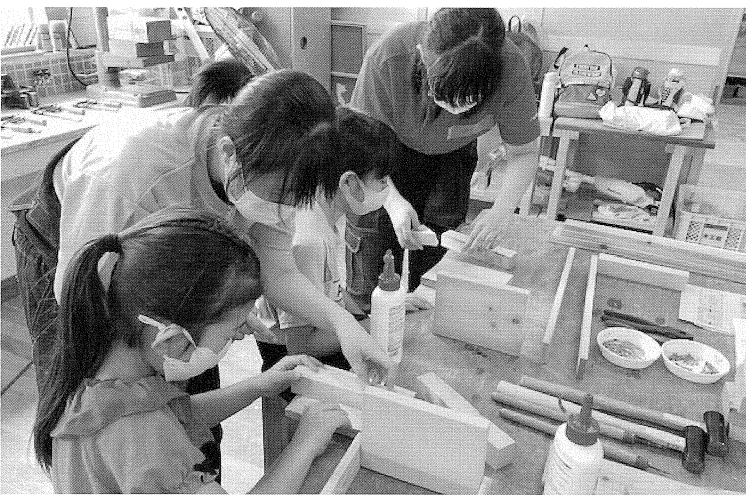
木製プランターを完成した小学生が喜んで持ち帰って行く姿に、生徒達も達成感と楽しさを味わうことができた良い経験となりました。

来年度以降も地域貢献し、様々な活動に積極的に参加し、ものづくり人材育成のきっかけになれば良いと考えています。

田口とも子 教諭

する人の気持ちを考えたものづくりができるようになりました。また、地域と連携を行うことで、地域の良い点や課題も見つけたり地域に貢献できる人材育成につながっています。また、個人で道具の管理をするようになったことで、これまでよりも、道具を大切に扱うことができるようになりました。生徒はのみんぎや、道具の調整がまだできないため、自分の道具は自分で研ぎ、管理できるようにすることが今後の課題です。

梶井真也 学科主任



八月下旬から発情の兆候が見られ、九月二日〜七日に交配を行いました。その後、順調に妊娠期間を経て、十一月に入り、ともに三頭の子犬を出産し、現在、育成に取り組んでいます。約二ヶ月間の育成ののち、新しい飼い主に譲渡することになります。美濃柴犬の普及活動にはもうしばらく期間を要しますので、ご理解のほどよろしくお願いたします。

木曾馬につきましては、安心して安全な乗馬活動に用いることのできる馬を育成するために、毎日、生徒が管理と調教、乗馬を行っております。その活動の成果として、十一月から毎月一回、地域の小中高校生を対象とした体験乗馬活動を展開しています。障がい者乗馬についても一月より実施する予定で進めております。

〇トピックス

- ① 美濃柴犬保存会主催 美濃柴犬展覧会に参加
- ② 岐阜県内農業高校の先生に美濃柴犬について紹介
- ③ 実験講習会依頼
(令和三年十一月二十八日 岐阜大学と連携した「発情に関わるホルモンの測定」)
- ④ NHK Eテレで放送されました
- ⑤ タウン誌情報にも紹介されました

三輪嘉文 動物科学科主任

卒業生の声

静岡大学 教育学部美術科 四年生

後藤 菜々

私は就職活動を経て、パローグループの会社に入社することができました。まずは支援していただいた恩返しとして貢献できるような社員になることが目標です。それに加え自分自身が消費者として利用していたスーパー等でより良いサービスを提供することができるよう仕事をできるようなりたいと考えています。そこで大学生活を通して学んだ対人関係や教育学、デザインを役立てていきたいです。

茨城大学大学院 理工学研究科 理学専攻 二年生

小木曾 繪

私が行っている研究は、宇宙化学、地球化学と呼ばれる分野で隕石や宇宙外物質の同位体比などを測定することで、太陽系の進化過程や惑星の成り立ちを議論する学問です。私は「SIMS分析における、注入イオンの二次イオン化効率」という研究を行っています。同位体比分析には、SIMSと呼ばれる機器が用いられます。この測定値を較正するための較正物質には、しばしばイオンに電圧をかけて加速させ、イオンを注入した物質が使われます。ここでその注入されたイオンが従来鉱物中に含まれていたイオンと比べて、どのような挙動を示すのかを調べる研究です。これを行うことでSIMSによる測定値の

そして、学校という場所で学ぶ事は今年度をもつて最後になりますが、社会に出た後にも学ぶ姿勢を常に持っていきたいと考えています。会社や取り引き先の「人」から学ぶことや、英語やパソコンのスキルなどを積極的に学ぶ事を大切にしていきたいです。また、一人の大人として自立をできるよう、金銭のやりくりやそれにもなう投資や運用など、人生においてそのつど必要な知識を習得し活かすという、大学生活を通してつけることのできた習慣をもち続けていきます。

精度が向上し、したがって太陽系形成時に起こったイベントの時期やタイミングを正しく推測することに繋がります。得られたデータからどのようなことが言えるのかを議論し、解析修正を日々繰り返している段階です。



大阪に本社のある建設コンサルタンツ企業へ

精度が向上し、したがって太陽系形成時に起こったイベントの時期やタイミングを正しく推測することに繋がります。得られたデータからどのようなことが言えるのかを議論し、解析修正を日々繰り返している段階です。

名古屋大学大学院工学研究科航空宇宙工学専攻 二年生

小林 嶺太

私は、「誰もが安心・安全に暮らせるモビリティ社会」を実現したいです。瑞浪市のような田舎では、生活のために自動車が必要ですが、ガソリンスタンドでアルバイトする中で、高齢者の方の運転が危険であることも目の当たりにしてきました。免許返納がニュース等で取り上げられていますが、実際にはとても難しい問題だと痛感しています。そこで、私はトヨタ自動車で運転支援の開発に携わり、高齢者の移動の自由を届けることもに、誰もが安心して移動できる社会を実現したいと考えています。

とくに私は電動パワートレイン（ハイブリッド、バッテリーEV）、燃料電池の制御開発に携わりたいです。電動車に使用されるモーターは、ドライバーや走行制御が出した加速や減速の指示に対して、ガソリンエンジンよりも応答性が良く、従来よりも緻密に自動車の挙動を制御



できるようになります。この応答性を活かすことで、普段はドライバーの操作を優先して自動車を操る楽しさを演出し、危険時には急発進防止や合流加速などを制御で支援できるように考えています。加えて、アクセル操作やブレーキ操作を効率よく行えるように制御でサポートすることで、効率よく目的地まで到達できるようにするため、移動に必要なエネルギーの節約にもつながり、カーボンニュートラルにも貢献することができそうです。

の就職が決まりました。建設コンサルタンツとは、国や市町村から依頼を受け、橋梁や道路ダムなどの施設の設計やその施工の日程調査および費用の積算などを行う企業を指しています。大学で減災防災の講義を受講したことがきっかけで、より安心安全なまちづくりを通して社会に貢献したい、自然災害による被害を少なくしたいという思いが芽生えました。これまで学んできた分野とは異なる職種業務内容となるため、少し不安もありますが、目の前の問題に対し

てあらゆる側面からアプローチをかけて解決策を見つけて出していく力や周りの人々との話しあい、考え続ける力はどの場面においても活かしてくると思っています。常に学び続ける姿勢を忘れず同期や先輩方と共に頑張っていきます。就職活動は自分の人生について、より具体的に考える非常にいい機会でした。将来自分がどんな力をつけ、どんな人間になりたいのか、自分がやりたいと思うことができる企業がどうか考えさせられました。

熊崎 帆乃花

昨年は就職活動、十年間続けた部活の引退、卒業論文の執筆など、私の中で大きな意味をもつ出来事が沢山あった一年でした。四年前、奨学生の面接で好きな本を聞かれたときに、大学でもっと色々な種類の本をよんでみるよといよ。と言ってくれたことを、最近思い出します。残りの大学生活においても、もっと



と今まで以上に色々な本に触れて、自分の学びや気づきを豊かにしたいと思います。

(年賀状より)

青木 皇療

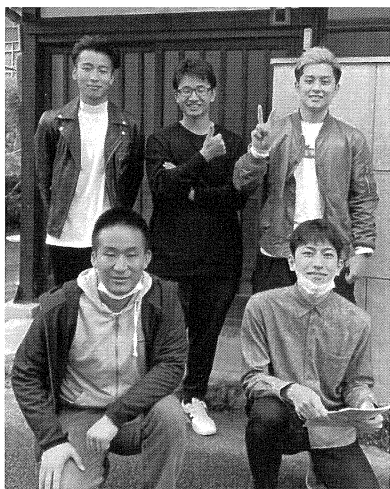
海上自衛隊に合格しました。来年春から広島県の江田島というところに行きます。

先日、江田島へ行ってみました。愛知県からの合格者といっしょです。自衛隊の施設の見学や制服の採寸、下宿決め等やってきました。そのときの写真を同封します。奥に写っている家は写真のみならず借りた下宿先です。私は金髪でヒースしている男です。

福田 稜人

私は新年度より、岐阜県庁の農業土木職員として働いていきます。私が高校や大学で学んだ農業土木や環境保全の知識を存分に生かせる職場であり、入庁後も自分から積極的に学び続けていきたいと思っています。

そして、私が今後、目指していきたいことは、環境配慮型の農業基盤整備の推進です。昨今では、農地の大区画化や農業水利施設の建設・改築等に伴い、環境に配慮した施設構造や工事の工程が策案されており、また現在では、数多くの環境配慮型の施設が設置されています。例えば、農業用水を引くための取水堰には、魚が堰の上流と下流を行き来できるように「魚道」と呼ばれる通路が設置されていたり、工事予定の場所に希少な生物種が生息している場合には、工事前にできる限りその生物を保護して別の場所に移す「域外保



全」という方法が取られたりしています。このように、多くの環境配慮型の農業基盤整備が取られている中、私は大学の卒業研究で用いている「環境DNA」の技術と農業土木を上手く組み合わせられないかと考えています。環境DNAとは、あらゆる環境中にあるDNAを抽出・分析することにより、その場所に生息する生物の種類や生物量の推定等を行うことができる手法です。そのため、例えば、施設工事前にその環境にはどんな生物が

いるのかを確認できたり、どのくらいの個体数があるのかを大まかに測定できると考えています。岐阜県庁の農業土木職員は、農業基盤整備を作る・改めるといった部分において、とても重要な役割であり、その工事を決定する大元の部分でもあるので、上記に挙げたような環境配慮型の農業基盤整備を意識し、常に向上心を持って仕事に取り組んでいきたいと思っています。また毎日を学びの機会とし、生活していきたいと思っています。

シリーズ

第33回

この本をあなたにも薦めたい

伊藤青少年育成奨学会 事務局長 加納 志貴

『日本人の神』

厳密な音韻対応の法則に従って対応語が二百五十語以上あって、さらに文法の共通があるなら、その二つの言語は比較言語学の対象として取り上げられるべきものとなる。

さらに日本語の古典語の特徴として、いわゆる「係り結び」という特殊な文法的現象がある。それが相手の言語にあるかどうか。

また更に、「五七五七七七」という長歌の形式、「五七五七七」という短歌の形式が、相手の言語にも見出されるかどうか。

この諸条件を全くそなえている言語がタミル語である。タミル語は日本語との間に五百の対応語をもつ。



著：大野晋 (おおのすずむ)

発行：(株)河出書房新社

二十三年十二月二十日初版

定価：本体六百二十円(税別)

国語学者、大野晋は、「タミル人がマドラスの港から船で、二千人、三千人と大挙して日本に渡ってきた。そして弥生時代がはじまった」と論ずる。

発表当時、学界や、世間からずいぶん批判された。でも僕はいつも、この説(大野さんの『日本語タミル語源説』)は当たっているような気がするんだなあ。

(丸谷才一「思考のレッスン」より)

テーマは、「日本人とは、なにものか」。

奨学生頑張ってます

名古屋大学 農学部 三年生

後藤 瑠奈

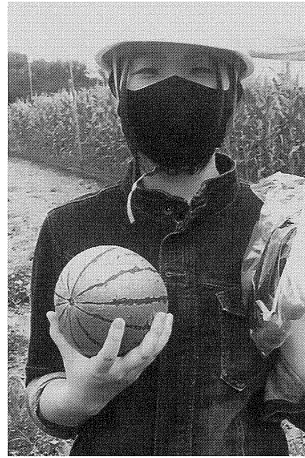
農学部ならではの実習として、週一回程度大学付属の農場に行き、農作業をしたり、家畜の世話をしたりといった農業や家畜管理を学ぶ機会があります。農作業に関しては、十人程度のグループで一つの区画を与えられ、育てる野菜の種類、面積、肥料や用いる資材などすべてのことを一から自分たちで考え収穫までやりとげるといって実習課題でした。自分が想像していた以上に、農作業を一からやり遂げるといっては難しく、途中で病気になるたり枯れてしまったりなどのトラブルもありましたが、貴重な体験をすることが出来ました。

富山大学 医学部 看護学科 三年生

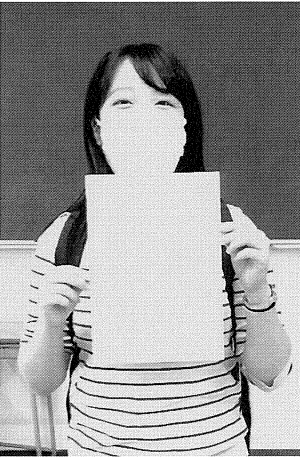
小川 文華

私は助産師になるために富山大学に入学した。助産師になるには、三年生の夏にある選択試験に合格し助産課程を履修する必要がある。私はこの試験を受けることに焦点を当てて学生生活を送ってきた。例年、七月に試験を行い八月に結果発表があり六人が合格するという流れである。今年はコロナ禍の分婉件数の減少による実習施設との兼ね合いなどから、結果発表が一ヶ月延期されたが、結果は合格だった。そのため、後期から私は助産課程を履修している。まだ一ヶ月しか経つ

自分たちが日々安価に購入でき、安心して口にできる野菜は農家の方々の努力が詰まっているからであるといふことを身をもって実感し、今後の大学生活に活かしていきたいと感じました。



.....
ていないが、想像以上に毎日が忙しい。大学院や専門学校等と違い、時間がとても限られている。加えて富山大学は保健師課程が必修であり、二月から始まる看護の実習に向けて様々な授業が大詰めとなっている。実習も私は人より長い期間行くことになり、国家試験はトリプル受験となる。国家試験までの一年と三ヶ月、全力で頑張りたいと思っている。



香川大学 農学部応用生物科学科 生物生産コース 三年生

岡村 一澄

香川大学農学部の生物生産コース、三年のフィールド実習は、大学付属農場で農業の実習を行います。二年生までに学んでいたことを実習の中で体験してもう一度学ぶことが出来ます。体力を使う作業が多いため大変ですが、生物に対して生産者の方の立場になつて考えるようになりました。フィールド実習の中で最も印象に残っているのは豚の体重測定です。出荷前に体重を測るといっ

愛知県立大学 教育福祉学部 社会福祉学科 二年生

馬淵 英恵

六月に入つて、大学生のうちに色々な経験をしておきたいと感じ、老人ホームでアルバイトを始めました。今までしてきたアルバイトとは違って、人の命を預かっているという責任はとても重くて肉体的にも精神的にも疲れますが、その分学ぶことは本当に多くて、毎日たくさんのことを吸収できているな

純な作業ですが、豚は体重測定をすることを出荷されることに繋がると認識するため大きな声で鳴きながら私たちから逃げます。その豚を板で追い込んだり押し込んだりして体重計に乗せます。畜産の大変さを知りました

香川大学では学期ごとに成績優秀者を表彰します。二年生後期の時期の成績優秀者に選ばれました。努力を認められ、これから頑張ろうと思つて出来ました。

.....
をもつて実感することで、私もそういう人間になりたいと思つてきました。コロナウイルスの流行が止まることなく、あまり外出もできないのですが、アルバイト先で毎日、昨日とは違う状況で仕事を行うことを通して、新鮮さを感じられてとても有意義な時間を過ごしています。これからもこのアルバイトを続けて人としてもっと多くのことを学びたいと思つています。



と感ずます。先輩たちの姿を見て、私も勇気を出して話しかけてみると、あまり笑つてくれないことが多い入居者様が笑つてくれたりして、そういうときに日常生活では感じられないような幸せを感じます。また先輩たちが非常に優しく、右も左も分からないような私に一から教えて下さり、その優しさを身